

第8回岡山大学医学部脳神経外科同門会賞:受賞記念講演
20191116-岡山プラザホテル

Hemodynamic features of offending vessels at neurovascular contact in patients with trigeminal neuralgia and hemifacial spasm

三叉神経痛・片側顔面痙攣における神経血管接触部位での圧迫血管の流体力学的特徴所見

佐藤透¹⁾、八木高伸²⁾、小野田恵介³⁾、
亀田雅博⁴⁾、佐々木達也、市川智継、伊達勲

1) 佐藤脳神経外科、2) 早稲田大学先端生命医科学センター、
3) 岡山赤十字病院脳神経外科、4) 岡山大学大学院脳神経外科



第8回岡山大学医学部脳神経外科同門会賞:受賞記念講演
20191116-岡山プラザホテル

Hemodynamic features of offending vessels at neurovascular contact in patients with trigeminal neuralgia and hemifacial spasm

三叉神経痛・片側顔面痙攣における神経血管接触部位での圧迫血管の流体力学的特徴所見

佐藤透¹⁾、八木高伸²⁾、小野田恵介³⁾、
亀田雅博⁴⁾、佐々木達也、市川智継、伊達勲

1) 佐藤脳神経外科、2) 早稲田大学先端生命医科学センター、

3) 岡山赤十字病院脳神経外科、4) 岡山大学大学院脳神経外科

Journal of Neurosurgery 130 (June) : 1870-1876, 2019

Lecturers report no conflict of interest concerning the materials or methods used in this study.



経 歴

受賞者: 佐藤 透 (昭和30年-1955-9月26日生、64歳)

昭和55年(1980.03): 東京医科大学医学部医学科卒業

昭和55年(1980.04): 岡山大学医学部脳神経外科入局
西本詮名誉教授、田淵和雄医局長当時、
入局順位120番、佐藤悠(次男)312番、現在346名

昭和55年(1980.09): 松山市民病院(浅利正二・山本裕司Drs)

昭和57年(1982.11): 国立福山病院(宮本俊彦・別宮博一Drs)

昭和58年(1983.09): 岡山大学医学部脳神経外科帰局

昭和59年(1984.04): 岡山大学大学院医学研究科入学

昭和61年(1986.01): カリフォルニア大学サンフランシスコ校(UCSF)研究員

昭和63年(1987.03): 岡山大学大学院医学研究科卒業(医学博士)

昭和63年(1987.07): (一社)日本脳神経外科学会評議員(専門医)

昭和63年(1987.09): 済生会岡山病院脳神経外科(大橋威雄Dr)

昭和64年(1988.01): 福山市市民病院脳神経外科(景山敏明Dr)

平成03年(1991.09): 佐藤脳神経外科開業(福山市松永町、35歳)

平成23年(2011.11): 第1回岡山大学医学部脳神経外科同門会賞受賞

令和01年(2019.11): 第8回岡山大学医学部脳神経外科同門会賞受賞



経 歴



受賞者: 佐藤 透 (昭和30年-1955-9月26日生、64歳)

昭和55年(1980.03): 東京医科大学医学部医学科卒業

昭和55年(1980.04): 岡山大学医学部脳神経外科入局
西本詮名誉教授、田淵和雄医局長当時、
入局順位120番、佐藤悠(次男)312番、現在346名

昭和55年(1980.09): 松山市民病院(浅利正二・山本裕司Drs)

昭和57年(1982.11): 国立福山病院(宮本俊彦・別宮博一Drs)

昭和58年(1983.09): 岡山大学医学部脳神経外科帰局

昭和59年(1984.04): 岡山大学大学院医学研究科入学

昭和61年(1986.01): カリフォルニア大学サンフランシスコ校(UCSF)研究員

昭和63年(1987.03): 岡山大学大学院医学研究科卒業(医学博士)

昭和63年(1987.07): (一社)日本脳神経外科学会評議員(専門医)

昭和63年(1987.09): 済生会岡山病院脳神経外科(大橋威雄Dr)

昭和64年(1988.01): 福山市市民病院脳神経外科(景山敏明Dr)

平成03年(1991.09): 佐藤脳神経外科開業(福山市松永町、35歳)

平成23年(2011.11): 第1回岡山大学医学部脳神経外科同門会賞受賞

令和01年(2019.11): 第8回岡山大学医学部脳神経外科同門会賞受賞



論文掲載までの足取り

2017年10月8日: Journal of Neurosurgery投稿

2017年10月29日: 13thInternational Conference on Cerebrovascular Surgery (13thICCVS-2017)で発表(名古屋)、

2017年12月4日: Minor Revision(2か月後)

2018年1月14日: 改訂論文再投稿

2018年1月16日: 受理(2日後、3ヶ月後)

2018年7月6日: On-Line掲載、

2019年6月1日: 6月号に誌上掲載(投稿から1年8か月の歳月)
表紙を飾る(Cover-illustration)、

JNS編集長: James Rutka Dr(トロント小児病院)が選定、

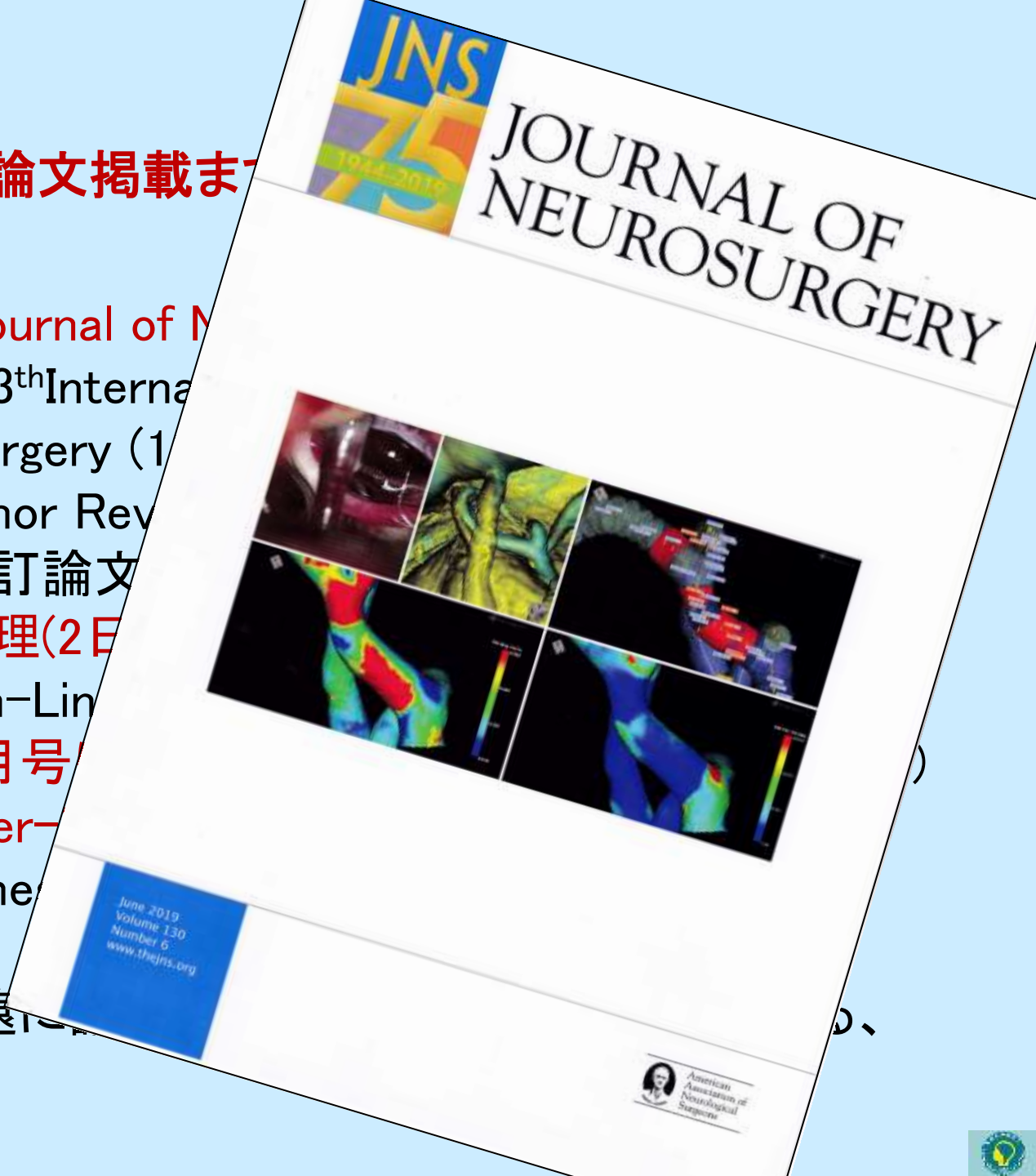
Open-Access: 永遠に誰でもJNSの掲載論文が閲覧できる、



論文掲載ま

- 2017年10月8日: Journal of N
- 2017年10月29日: 13th Interna
- Cerebrovascular Surgery (1
- 2017年12月4日: Minor Rev
- 2018年1月14日: 改訂論文
- 2018年1月16日: 受理(2日
- 2018年7月6日: On-Lin
- 2019年6月1日: 6月号
- 表紙を飾る(Cover-
- JNS編集長: Jame

Open-Access: 永遠に



論文の経緯と要旨

○2004年11月17日から、足掛け15年、
岡山大学・岡山赤十字病院との共同研究、
MRI・CT検査を実施、3D multifusion imageを作成、

- 三叉神経痛: 318例、
- 片側顔面痙攣: 332例、
- MVD手術前と術後でのNVCの画像とCFD評価、

○三叉神経痛・片側顔面痙攣症例で見られる
Neurovascular contact(NVC)について、Computer
fluid dynamics(CFD)で、**圧迫責任血管の壁剪断応力**
(Wall Shear Stress、WSS)の特徴を解析、

○論文に添付したVTRを供覧(3分20秒)





なぜ書き、伝えるのか？(1)

1991年に福山市松永町で有床診療所を開業(35歳時)

日常診療の中で、何をして楽しむか？

診療という社会的活動と医学というサイエンス、
同じ方向で楽しみを持続するにはどうするか？

患者の不利益にならず、ともにウインウインで役に立つのは、
日々の画像診断に尽きる、それが為に、

- 3テスラ-MRI(GE)
- ワークステーション(Ziostation-2)
- CFD解析ソフト(hemoscope)
- DICOMデータ保管(サーバー)

DICOMデータの保存があれば、何年前の症例からでも、
最新の3D-multifusion画像、3D-CFD画像を甦らせ、
立体表示することが可能、



なぜ書き、伝えるのか？(2)

同門会賞を創設された先々代の浅利正二会長先生のもと、
研修医として松山市民病院に派遣された3年間、
学会発表と同時に論文投稿する使命感を叩き込まれた、

日々の成果を論文に残すことは、先達の知恵を勘案し、
永遠に続く自己研鑽、人生の記録であり、医者冥利に尽る、

本日の同門会賞受賞を記念して、ひと言お伝えします、
これから医療環境がどんどん変わってゆくところですが、
若い先生方には、洋々とした海原に漕ぎ出でて、基礎研究・
臨床研究の成果を学会発表していただき、人生の軌跡とし
て論文に残すこと、ぜひともお願いする次第です、



第8回岡山大学医学部脳神経外科同門会賞:受賞記念講演



第8回岡山大学医学部脳神経外科同門会賞:受賞記念講演



第8回岡山大学医学部脳神経外科同門会賞

ありがとうございました

医療法人社団 涼風会 佐藤脳神経外科

院長 佐藤 透

